

Vol.
19

藻場の観察日記

2022/7/25 自然環境部 海域担当チーム 大坂 縁

マリンラボでは、ライブカメラ前の藻場の成長とともに、カメラや施設が正常か毎日観察しています。今回は2022年藻場観察日記をお届けします。

2021年12月29日：カメラ正面の施設にコンブ胞子を付けた新たな基質を設置。

2022年1月：設置からたった2週間で海藻が確認され始めました。



2022年2月：上旬からコンブらしき海藻がカメラで確認できました。



2022年3月：明らかにコンブとわかる大きさになりました。



2022年4月：もはやコンブの森林です。たった1ヶ月でとんでもない成長です。



2022年5月：葉幅も太くなり、立派なマコンブに成長しました。嬉しい限りです。



2022年6月：マコンブの最繁茂時期です。マコンブがカメラ前を覆い尽くし、もう施設が全く見えません。



このあと、コンブは枯れ始め、秋～冬にかけてまた胞子を出し始めます。毎日観察していても成長の速さに圧倒されます。皆様もぜひ定期的に観察してみてください。